

JPA NEWS LETTER

No.02 October 2006

……CONTENTS

1. ホームページ開設のご案内
 2. 学術集会抄録掲載雑誌のご案内
 3. 第 16 回 日本光線力学学会学術集会 学会後記
 4. 第 16 回 幹事会・総会報告
 5. 平成 17 年度 収支報告
 6. 第 17 回 日本光線力学学会学術集会開催のご案内
 7. 第 18 回 日本光線力学学会会長
 8. 学会事務局からのお知らせ
 9. 新規入会のご案内
 10. 日本光線力学学会 役員
 11. 過去の学術大会
 12. 2006 年 11 月以降の国際会議のご案内
 13. 編集後記
- 別紙—1 第 16 回 日本光線力学学会におけるアンケート調査結果
別紙—2 第 17 回 日本光線力学学会開催のご案内



……ホームページ開設のご案内

2005 年秋に日本光線力学学会のホームページを開設いたしました。学会に関する様々な情報を掲載しておりますので、是非ご参考くださいますようお願い申し上げます。各学術集会の開催のお知らせや演題応募などにアクセスできるようになっております。

<http://square.umin.ac.jp/jpa/>

……学術集会抄録掲載雑誌のご案内

第 16 回幹事会において学術集会抄録集の掲載雑誌が日本レーザー医学会誌に決定いたしました。日本レーザー医学会雑誌掲載編集委員長：栗津先生のご尽力により、第 16 回日本光線力学学会学術集会の抄録が 2006 年 27 巻 2 号に掲載されましたのでご案内申し上げます。なお、メディカルオンラインよりアブストラクトのダウンロード（有料）も可能となりました。

……第 16 回 日本光線力学学会学術集会 学会後記

第 16 回 日本光線力学学会学術集会会長 奥仲 哲弥

第 16 回日本光線力学学会学術集会を 2006 年 5 月 13 日（土曜日）に、東京医科大学病院臨床講堂において開催させて頂きました。180 名の方に参加していただき、また演題数は 32 題と予想を超え、東京医大外科の先生方には演題を控えていただいたほどの嬉しい悲鳴でした。午前 9 時から午後 6 時まで昼休みを除くとびっしりとスケジュールが埋まり、活発な討議がなされ、出席された先生方の PDT に寄せる熱い思いが、ひしひしと伝わってまいりました。一方これ以上の演題を十分に検討するにはポスターの導入や学会の延長（1 日から 2 日へ）の必要性を感じました。

新会員の先生方が増えた事も嬉しいニュースでした。慶應義塾大学工学部教授の荒井恒憲先生にお願いした教育講演「PDT の基礎」はとても解りやすく、参加者一同、同じフィールドに立てた思

いがしました。

シンポジウム1の「PDTの適応拡大と問題点」は、さまざまな疾患に対し、PDTの新たな挑戦と工夫を行っておられる先生方の取り組みを、また、シンポジウム2の「benchside to bed side」は萌芽的な研究を論じていただきました。まさに夢広がる討論が出来たと思います。

昼食は会場の近隣のレストランを借り切りましてPDT談義に花を咲かせましたが、雨の中の移動と、予想を超える参加者で十分なおもてなしが出来ず大変恐縮に存じております。

PDTの次世代を担う先生方へのはなむけとして、日本大学駿河台病院整形外科、入内島先生と東北大学医学部産婦人科の柿坂先生に優秀演題賞を贈呈しました。DUTYは17回総会での発表です。是非続報をお聞かせください。

本大会のテーマであります「PDTの適応拡大と問題点」にちなみ、事前に「PDT・PDDの課題・問題点・要望」のアンケート調査を行い、総会のごときにご報告させていただきました。ご協力いただきました会員の皆様ありがとうございました。調査結果をニュースレターに添付いたしますのでご参考にしていただければ幸いです。

最後に、学会を支えてくださった東京医科大学呼吸器・甲状腺外科の先生方とこのような機会を与えてくださった会員の皆様、恩師である早田義博東京医科大学名誉教授、そして、国際光線力学学会会長加藤治文東京医科大学教授に心より深謝申し上げます。またご寄付を賜りました国際医療福祉大学、東京医科大学第一外科同門会をはじめ製薬メーカー各社にこの場をお借りして御礼申し上げます。

本会の益々の発展を祈念して、また来年鬼怒川温泉で皆様とお会いするのを楽しみにして第16回日本光線力学学会学会後記とします。ありがとうございました。

……第16回 幹事会報告

- ・退任・退会幹事：三村征四郎幹事
- ・会則文面：特に改正なし。
- ・第15回日本光線力学学会（大会長：尾花 明）：参加人数 129名、事務局へ寄付（480,000円）
- ・委員会；

ニュースレター編集委員長：	中村哲也 幹事
ガイドライン委員長：	奥仲哲弥 幹事
会則委員長：	室谷哲弥 幹事
日本レーザー医学会雑誌掲載編集委員長：	栗津邦男 幹事
教育委員長：	林 潤一 幹事
安全委員長：	荒井恒憲 幹事

- ・抄録掲載雑誌：日本レーザー医学会誌に決定
- ・PDTガイドライン進捗
 - 早期肺がん：2003年
 - 消化器がん：レーザー内視鏡治療ガイドライン
(日本消化器内視鏡学会監修：消化器内視鏡ガイドライン第3版、2006年に掲載)
 - 子宮頸部がん：関連学会と調整中。
 - 皮膚科、脳神経外科他全領域におけるガイドラインを作成する。
- ・2006年3月現在 会員数；422名
2005年度年会費納入者数；154名（新規入会員数；57名）

……平成 17 年度 収支報告（自 2005 年 5 月 26 日至 2006 年 3 月 31 日） 会計：奥仲哲弥

①収入の部

前期繰越金	1,151,253 円
会費収入	770,000 円
第 15 回学会寄付	480,000 円
預金利息	4 円
収入総計	2,401,257 円

②支出の部

ガイドライン発送費	28,600 円
第 14 回 JPA 補助金	400,000 円
支出総計	428,600 円

①－②＝③繰越収支差額 1,972,657 円

……第 17 回 日本光線力学学会学術集会のご案内

日時：2007 年 06 月 16 日（土）13:30～17 日（日）12:00

場所：鬼怒川ホテルニュー岡部（別紙参照）

懇親会：06 月 16 日（土）

第 17 回 日本光線力学学会学術集会会長：中村 哲也（獨協医科大学、光学医療センター）

……第 18 回 日本光線力学学会学術集会 会長

松本 義也（愛知医科大学 皮膚科）

……事務局からのお知らせ

・会員名簿更新のため、現在の連絡先を同封の会員登録用紙にご記入のうえ、2 月末日までに FAX もしくはメールにてご連絡くださいますようお願い申し上げます。今後は、e-mail にてニュース・レターの配信等を計画いたしておりますので、メールアドレスを必ずご記入いただきますようお願いいたします。

尚、連絡のない場合は自動的に退会とさせていただきますので、ご了承ください。

事務局電話番号：03-3342-6111 内線 5071

事務局ファックス番号：03-3349-0326

事務局メールアドレス：kuroiwa@tokyo-med.ac.jp

・平成 19 年度の年会費の振込用紙を同封いたしますので、お手数ですが 5,000 円を平成 19 年 3 月 31 日までに振込みいただきたくお願い申し上げます。

尚、原則的に 2 年間未納の場合は自動的に退会とさせていただきますので、御了承下さい。

年会費 平成 19 年度 5,000 円

会計年度 4 月 1 日より翌年 3 月 31 日迄

振込期日 3 月末日迄にお願い致します。

振込方法 同封の郵便振替のみとさせていただきます。

・平成 18 年度の年会費を納入されていない会員は振込用紙を同封いたしますので、お手数ですが 5,000 円を 12 月 31 日までに振込みいただきたくお願い申し上げます。

……新規入会のご案内

JPA 入会希望者がいらっしゃいましたら事務局までお知らせください。後日、入会登録用紙を郵送いたします。

……日本光線力学学会 役員 (平成 18-19 年)

名誉会長	早田 義博			
会 長	加藤 治文			
副会長	平嶋 登志夫	中島 進		
幹 事	會沢 勝夫	奥仲 哲弥	尾花 明	
	金子 貞男	阪田 功	竹村 健	
	三木 徳彦	林 潤一	吉田 孝人	
	平野 達	中村 哲也	室谷 哲弥	
	奥仲 哲弥	南 三郎	松本 義也	
	檜原 啓之	荒井 恒憲	松本 明	
監 事	西坂 剛			
会 計	奥仲 哲弥			
事務局	東京医科大学	呼吸器・甲状腺外科		

……日本光線力学学会 開催歴

	開催日時	大会長	場 所
第1回	1991年10月 6日	早田 義博	東 京
第2回	1992年 9月 5日	中島 進	旭 川
第3回	1993年10月10日	奥田 茂	大 阪
第4回	1994年 9月 3日	竹村 健	札 幌
第5回	1995年11月 3日	平嶋 登志夫	東 京
第6回	1996年11月 9日	阪田 功	岡 山
第7回	1997年 5月24日	西坂 剛	石 川
第8回	1998年 6月 6日	三木 徳彦	大 阪
第9回	1999年 5月22日	會沢 勝夫	東 京
第10回	2000年 5月20日	金子 貞男	岩見沢
第11回	2001年 5月19日	吉田孝人、平野 隆	浜 松
第12回	2002年 5月25日	林 潤一	東 京
第13回	2003年 3月22日	室谷 哲弥	東 京
第14回	2004年 5月29日	南 三郎	鳥 取
第15回	2005年 6月11日	尾花 明	浜 松
第16回	2004年 5月13日	奥仲 哲弥	東 京

……2006年11月以降の国際会議スケジュールのご案内

- ☆ November 17-20,2006 *3rd Asia and Oceania Conference on Photobiology*
In Beijing,China www.aosp2006.org.cn/
- ☆ March 28-31,2007 *11th World Congress of International Photodynamic Association*
In Shanghai,China www.ipa2007-shanghai.com
- ☆ July 29-Aug 3,2007 *XXIII International Conference on Photochemistry*
In Cologne,Germany www.icp2007.net/
- ☆ September 1-6,2007 *12th ESP Congress*
In Bath,United Kingdom www.esp-photobiology.it/congress/conference2007.html
- ☆ June 18-23,2009 *15th International Congress on Photobiology*
In Duesseldorf,Germany

……編集後記

奥仲哲弥先生のもとで盛大に開催された第16回日本光線力学学会学術集会の興奮が、つい昨日のここのように思い出されます。学会後記に述べられているように、予想を超える演題と多数の参加者、そして新会員の先生方が増えたことは本当にうれしい限りで、PDTの今後益々の発展が期待できそうです。次回の学会は、関東の奥座敷とも言える鬼怒川温泉で開催させていただくこととしました。平成19年6月16日(土)の午後から翌17日(日)の午前中まで、オーバーナイトとまでは言いませんが、今年に勝る熱のこもった討議を期待しています。時期的に梅雨の最中ですが、学会の合間には温泉につかり、雨に洗われる新緑や鬼怒川のせせらぎの音などを楽しんで、勉強で疲れた頭をリフレッシュさせていただきたいと考えています。

21世紀は光の世紀と言われています。光を使った治療の代表格として、PDTが今後ますます普及していくことを祈って、編集後記とさせていただきます。

編集委員長：中村哲也



日本光線力学学会事務局 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1
東京医科大学 外科学第一講座
☎ : 03-3342-6111 (内線 5071)、fax : 03-3349-0326
事務局メールアドレス : kuroiwa@tokyo-med.ac.jp